

「地域協育ネット」とコミュニティ・スクールの一体的な取組

～ 地域に愛される学校づくりに向けて ～

【萩市 萩東中学校区】

地域の概要

阿武川の流れが松本川・橋本川と分かれた川の外側と三角州の東側半分が萩東中学校区です。農業・水産業・商業・工業・住宅地域を含み、保護者の職業も多様です。また、世界遺産の松陰神社等の史跡や萩焼の窯元などを有しています。

校区内には3小学校があります。椿東小、椿西小からは全ての児童が、明倫小からは三分の一の児童が入学してきます。

5保育園と2幼稚園との連携を行っています。

人口	18,577人	
世帯数	8,768世帯	
対象校及び 児童生徒数	萩東中学校	483人
	椿東小学校	436人
	椿西小学校	235人
	明倫小学校	670人

組織の内容

本中学校区では、既存の組織である「萩東中校区地域ぐるみ青少年育成連絡協議会」を母体として、平成25年に「地域協育ネット」を組織しました。そして、「タテのつながり」と「ヨコのつながり」を意識しながら様々な取組を展開しています。「タテのつながり」とは、15年間にわたる「学校と学校（幼保）のつながり」のことで、「ヨコのつながり」とは「学校と地域のつながり」のことです。



また、今年度は、生徒から募集して形になった「地域協育ネット」のイメージキャラクター「萩ぼん」（左絵）も完成し、連携に一役買っています。

【夏柑ネット（地域協育ネット）組織図】



特色・重点的な取組

【地域の力を学校教育に生かす取組】

- ・PTAのOBで組織される「てごの会」により、毎週火曜日の花生け、2か月に一度の環境整備、学校行事の手伝いなど様々な形での学校支援が行われています。
- ・職場体験前の2年生や入試前の3年生に対し、保護司会や退職校長会・てごの会など地域の協力を得て面接指導を行っています。
- ・学校運営協議会委員やてごの会が人材育成ユニット研修（授業参観及び研究協議）に参加し、授業改善に協力しています。
- ・「土曜塾」や「補充学習会」において、地域の方々や高校生など学習支援ボランティアの協力を得ています。

【小中連携】

- ・今年度は萩東中学校区小・中合同の学校運営協議会を設置し、「育ち」と「学び」における共通実践項目の策定や毎週の授業交流（国・数）や出前授業も行っています。

【地域への貢献】

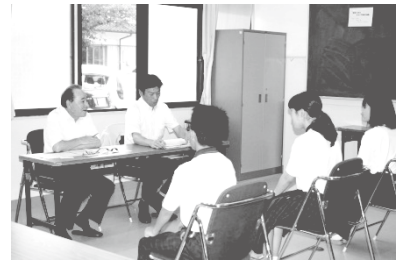
- ・体験活動部が小学校や保育所などで人形劇を行って児童・園児と交流し、吹奏楽部が萩時代まつりなどの地域行事で演奏して地域の活性化に貢献しています。
- ・「公開講座」を実施し、地域の方々に学ぶ場を提供しています。

主な活動の内容

主な活動として、今年度は「面接指導」と「公開講座」について紹介します。

【面接指導】（「学校支援」として）

職場体験学習と受験前に、退職校長、保護者や保護者OBなどを学校支援ボランティアとしてお迎えし、面接指導を実施しています。今年度は職場体験学習前の面接に13名、受験前の面接に延べ40名の方に御参加いただきました。



慣れ親しんでいる教職員とは違い、緊張感をもって臨むことができました。面接カードに書かれた評価や助言を見て、生徒たちも社会の厳しさを、礼儀作法の大切さを痛感したようです。ボランティアの方は、学校に協力的で、「地域の子どもは地域で育てる。」という土壌ができつつあります。

【公開講座】（「地域貢献」として）

11月29日（日）に、今年で3回目となる「公開講座」を実施しました。今年度の目的も昨年度同様、地域の方々に気軽に学校を訪ねていただく機会と、楽しく学んでいただく場を提供することにしました。



学校運営協議会で講座の内容や講師について熟議を重ね、下の表のとおり11講座を開きました。ネイルアートや世界遺産についてなど、流行やタイムリーな講座を設定しました。

受講された保護者や地域の方々は、216名です。地域への受講募集は公共施設へのポスター掲示と申込書の配布、校区内の小学校と町内会や老人クラブなどへの呼びかけ、地元ケーブルテレビやラジオ放送などのメディア、「地域協育ネット」をフルに活用して呼びかけを行いました。

今年度は椿東小と連携して「しいたけ鍋」を受講者に振る舞い、大好評でした。また、講座自体にも満足のいく感想を多くいただきました。

No.	講座名	講師	開催日時	会場	参加人数
1	「お茶室」 お茶室で楽しむお茶の文化	お茶室 山田 先生	10月20日 15:00-17:00	上野原公民館 2F お茶室	40名
2	「お茶室」 お茶室で楽しむお茶の文化	お茶室 山田 先生	10月27日 15:00-17:00	上野原公民館 2F お茶室	40名
3	「お茶室」 お茶室で楽しむお茶の文化	お茶室 山田 先生	11月3日 15:00-17:00	上野原公民館 2F お茶室	40名
4	「お茶室」 お茶室で楽しむお茶の文化	お茶室 山田 先生	11月10日 15:00-17:00	上野原公民館 2F お茶室	40名
5	「お茶室」 お茶室で楽しむお茶の文化	お茶室 山田 先生	11月17日 15:00-17:00	上野原公民館 2F お茶室	40名
6	「お茶室」 お茶室で楽しむお茶の文化	お茶室 山田 先生	11月24日 15:00-17:00	上野原公民館 2F お茶室	40名
7	「お茶室」 お茶室で楽しむお茶の文化	お茶室 山田 先生	11月31日 15:00-17:00	上野原公民館 2F お茶室	40名
8	「お茶室」 お茶室で楽しむお茶の文化	お茶室 山田 先生	12月7日 15:00-17:00	上野原公民館 2F お茶室	40名
9	「お茶室」 お茶室で楽しむお茶の文化	お茶室 山田 先生	12月14日 15:00-17:00	上野原公民館 2F お茶室	40名
10	「お茶室」 お茶室で楽しむお茶の文化	お茶室 山田 先生	12月21日 15:00-17:00	上野原公民館 2F お茶室	40名
11	「お茶室」 お茶室で楽しむお茶の文化	お茶室 山田 先生	12月28日 15:00-17:00	上野原公民館 2F お茶室	40名

成果と課題

小・中合同の学校運営協議会を設置し、共通テーマや共通実践事項を検討し、具現化できました。また「公開講座」では、椿東小学校と連携して参加者に「しいたけ鍋」を振る舞う等、小中が連携した地域貢献に新たな道筋を付けることができました。

一方で、まだまだ学校の敷居が高く、地域の方が気軽に来校できる憩いの場にはなっていないように感じます。いかにして多くの方に学校へ来ていただくかという課題が残っています。

今後の取組

学校運営協議会の情報交換で、地域に学校だよりを配付しても、行事後に回ったり、読まれていなかったり等、地域の方にあまり浸透していないことがわかりました。その後の熟議やブレインストーミングを通して、多くの有益な考えやアイデアが出てきました。それらを学校支援ボランティアの「ごの会」と協働しながら具現化していけたらと思います。